つつじの郷便り

つつじの郷 広報誌 第 28 号

2019年













2月2日(土) 既につつじの郷恒例の一大イベントとなった 【大栄翔関の施設訪問】が今年も実現しました。昨年開催できなかった餅つきも行い、その逞しい姿に皆様大喜びでした。

各フロアで行われた撮影会と握手会では、相変わらずの謙虚な姿勢はもちろん、まるで親子(孫?)のように利用者様と接する愛らしい表情も見せて下さいました。

大栄翔関は直近3場所連続で勝ち越し、ますます活躍し続けています☆朝霞出身角界期待の星を今後も施設で応援します。















ひな祭り恒例 つつじ自慢の 7段飾り☆





【大栄翔関プロフィール】

大栄翔勇人(だいえいしょうはやと)

所属:追手風部屋 番付:前頭二枚目

しこ名履歴:高西→大翔栄→大栄翔

出身:朝霞市

生年月日:平成5年11月10日 身長:181cm 体重:162kg

得意技:突き、押し 最高位:前頭二枚目





施設駐車場の 梅は2月末頃が 一番きれいです



裏面もあります

1月16日(水) 昨年夏デビューしたての芸人、落談家の Mint(ミント)さんにお越しいただきました。落語家の下で話芸と芸 人としての基礎を学んだ後、漫談家の竹井輝彦さんの下で修業 を行い、昨年正式にデビューされました。船場言葉を活かした表 現豊かな話芸で活躍されています。

ちなみに【落談】とは創作落語をベースに漫談の要素を加え た新ジャンルの話芸、【船場言葉】とは大阪船場で使われている 優雅な雰囲気の大阪弁だそうです。

この日は高齢者向けにアレンジされた話芸と簡単な体操、ま た"なんきんたますだれ"を披露してくれました。キャッチフレーズ が『ブサイク老け顔永遠の70歳』とのことですが、実際はまだ まだお若いと思われ(笑)、地道な営業活動をしながら頑張られ ています。実はこの日の演芸会も飛び込み営業で実現しました。













2月3日(日)

節分の日に恒例行事の豆まきを行いました。豆に見立てた玉を 「鬼は外!!」と鬼役の職員に思いっきり投げつける、利用者様の ストレス発散行事?です。普段おとなしい方も、ここぞとばかりに闘 争心むき出しで玉を投げる様子には毎年驚かされます。











間勤めてきた相談員の 南部が当法人の宮戸ク リニックへ 2/16 異動 となりました。長年つ つじの郷の窓口として 活躍してきた大きな存 在が施設で見られなく なるのは淋しいです が、これからも地域の 皆様のために頑張って

くれると思います。

つつじの郷で約 11 年

職員紹介のコーナー



これからは宮戸クリニック の受付で頑張ります。

今回はお知ら せを兼ねた職 員紹介です!





≪宮戸クリニック≫は、つつじの郷の運営 母体である医療法人わかば会の浅野理事長が 院長を務めるクリニックです。

訪問診療や通院困難な方への無料送迎も行っ ており、地域に根ざした在宅診療の拠点とな っています。

南部さんに元気なパワーをもらいたくなっ たら是非行ってみて下さい(笑)。

<宮戸クリニック>

住所:朝霞市朝志ヶ丘 4-7-13

TEL:048-474-5103

3月 4月 の予定





3月~4月 お花見







医療法人わかば会 介護老人保健施設つつじの郷



〒351-0002 埼玉県朝霞市下内間木 1363-1 TEL 048-458-1117 FAX 048-456-0661 ホームページ http://wakabakai-medical.com/